

令和元年度事業評価

課別評価シート

【教育推進部 真砂中央図書館】

目次

- | | |
|------------------|------|
| 1 各事業の進捗管理 | P. 1 |
| 2 【生涯学習】分野の事業の評価 | P. 2 |

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
学04-01	小石川図書館改築の検討

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

◀ 検討の視点 ▶

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度（事業実績の推移）
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
（例） ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】

- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
- 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
- 終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの
- 現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの
- 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
- 終了済 → 昨年度までに終了した事業

1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号	事業名	中間アウトカム		
学04-01	小石川図書館改築の検討		生涯学習(A)	
		H29	H30	H31
	主な取組	小石川図書館の改築検討委員会の設置に向けて内部的な検討を行いました。	文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会を設置し、準備検討会を実施しました。	
	事業費(千円)	103	5	
	行政コスト(千円)	647		
	所要人員	0.065	0.262	
進捗の課題	無	進捗の課題と改善策		

2 【生涯学習】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【教育推進部 真砂中央図書館】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	3-3 生涯学習
将来像	いつでも、だれでも、自分に合った「学び」と出会えるまち

中間アウトカム (A)

区民が自らのニーズにあった生涯学習活動を行っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
学04-01	小石川図書館改築の検討	真砂中央図書館	地域の情報拠点・地域コミュニティの場として、利用者満足度の高い図書館機能が検討される	現状維持	現状維持
学01-01	大学連携の推進	アカデミー推進課	大学の特性を生かした生涯学習の機会が提供されている		
学01-02	生涯学習講座	アカデミー推進課	気軽に参加できるバラエティに富んだ講座が行われている		
学02-01	生涯学習相談	アカデミー推進課	区民がそれぞれのニーズや目的に応じた生涯学習に出会っている		

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分